

# ロシアの新星コンサート 2024

芸術の都 Санкт・ペテルブルク 音楽会館 芸術監督  
セルゲイ・ロルドウーギン 特別推薦による



「芸術の大使館」プロジェクト

Проект Санкт-Петербургского Дома Музыки «Посольство мастерства»

## クラリネット



レフ・ジュラフスキー  
ЛЕВ ЖУРАВСКИЙ

2000年 Санкт・ペテルブルク 生まれ。23才。2018年 リムスキー=コルサコフ記念 Санкт・ペテルブルク 国立音楽院 入学、在学中。2019年 より ミハイロフスキー 劇場管弦楽団 ソリスト。

2015年 Санкт・ペテルブルク 青少年吹奏楽器・打楽器コンクール優勝(15才)。2019年 第1回 国際クラリネットコンクール「ハッピーバースデー、マエストロ」優勝(モスクワ、18才)。L・ヤナーチェク記念国際コンクール特別賞受賞(チェコ・ブルノー)、第3回 全ロシア音楽コンクール第2位など、数々の国際コンクールでの受賞・優勝多数。2023年 第17回 チャイコフスキー記念国際コンクール第3位入賞。

## ピアノ



エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ  
ЕЛИЗАВЕТА КЛЮЧЕРЁВА

1999年 モスクワ 生まれ。24才。2017年 チャイコフスキー記念モスクワ国立音楽院 入学、在学中。ロシア人民芸術家でもあるウラジーミル・オフチニコフに師事。

2018年 第12回 国際コースシヨパンコンクール優勝(エストニア、19才)。リオン国際ピアノコンクール優勝(フランス、19才) 第10回 ミラノ国際ピアノコンクール優勝(オンライン)(21才)、2023年 国際ピアノコンクール「Wandering Music Stars」第1位(イスラエル、テルアビブ、24才)など、数々の国際コンクールでの入賞・優勝多数。ロシア国立交響楽団、スヴェトラノフ記念ロシア国立交響楽団らと共演。

## シロフォン



アンドレイ・タラヌハ  
АНДРЕЙ ТАРАНУХА

2005年 セヴァストポリ 生まれ。18才。現在、中等芸術学院「 Санкт・ペテルブルク」在学中。ロシア 功労文化人 ボリス・エストリンに師事。

2013年 Санкт・ペテルブルク 青少年打楽器コンクール第2位入賞(8才)、2015年 第3回 国際青少年音楽コンクール優勝(10才)。2019年 第1回 全ロシア青少年音楽コンクール「星座」第2位入賞、2022年 第4回 国際打楽器コンクール優勝( Санкт・ペテルブルク、17才) 2016、2017年 第17、18回 青少年国際テレビコンクール「くるみ割り人形」入賞(モスクワ)、 Санкт・ペテルブルク 市政府賞「若き才能2017」入賞など、数々の国際コンクールでの受賞・優勝多数。

新進気鋭の実力派ソリスト来日公演

クラリネット&ピアノとシロフォンのガラコンサート

2024年

4月23日 横浜 / 神奈川県民ホール小ホール(みなとみらい線「日本大通り」駅3番出口徒歩8分) Aプロ

24日 市川 / 市川市文化会館小ホール(JR総武線・都営新宿線「本八幡」駅徒歩10分) Bプロ

25日 さいたま / さいたま市文化センター小ホール(JR「南浦和」駅徒歩7分) Bプロ

いずれの会場も 18:00開場、18:30開演

入場料: 全席指定 3,000円(税込)

問い合わせ先・チケット: ロシアン・アーツ ☎03-5919-1051(平日11:00-17:00) russian-arts@e-mail.jp

主催: ロシア文化フェスティバル日本組織委員会&ロシアン・アーツ

協力: 連邦国家予算文化機関 Санкт・ペテルブルク 音楽会館

後援: ロシア連邦外務省、ロシア連邦文化省、駐日ロシア連邦大使館、ロシア連邦協力庁、日協会、INARTEX

# 「芸術の大使館」プロジェクト ロシアの新星コンサート2024

## 演奏プログラム

### プログラムA(横浜)

#### 第一部

R・シューマン (1810-1856)  
3つのロマンス op.94

Nicht schnell - Einfach, innig - Nicht Schnell

●レフ・ジュラフスキー (クラリネット)

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

F・ショパン (1810-1849)  
幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66

●アンドレイ・タラヌハ(シロフォン)

A・ゲラシメツ(1987-)  
スネアドラムのための「Asventuras」(2011)

●アンドレイ・タラヌハ(パーカッション)

F・ショパン (1810-1849)  
幻想ポロネーズ 変イ長調 op.61

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

#### 第二部

B・コヴァーチ(1937-2021)  
「クラリネット・ソロのためのR・シュトラウスへのオマージュ」

●レフ・ジュラフスキー (クラリネット)

G・ガーシュウィン (1898-1937) / D・コン(1928-)  
3つの前奏曲 op.39

Allegro ben ritmato e deciso - Andante con moto e poco robato - Allegro ben ritmato e deciso

●レフ・ジュラフスキー (クラリネット)

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

F・リスト (1811-1886)  
メフィストワルツ第1番 変イ長調 S.514

P・チャイコフスキー (1840-1893) / M・プレトニョフ (1957-)

バレエ「くるみ割り人形」組曲より「アンダンテ・マエストロ」

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

G・アペルギス (1945-) / D・ハロン  
「Le Corps à Corps」(1978)

●アンドレイ・タラヌハ(パーカッション)

### プログラムB(市川、さいたま)

#### 第一部

C-M・ウイドール(1844-1937)  
序奏とロンド op.72

●レフ・ジュラフスキー (クラリネット)

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

F・ショパン (1810-1849)  
幻想即興曲 嬰ハ短調 op.66

●アンドレイ・タラヌハ(シロフォン)

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

A・ゲラシメツ (1987-)  
スネアドラムのための「Asventuras」(2011)

●アンドレイ・タラヌハ(パーカッション)

生誕185周年記念

M・ムソルグスキー (1839-1881)

「展覧会の絵」(1874)より

第3曲 チュイルリーの庭-遊びの後の子どもたちの口喧嘩

第5曲 卵の殻をつけた雛のパレエ

プロムナード

第7曲 リモージュの市場

第8曲 カタコンベ-ローマ時代の墓

第9曲 鶏の足の上に建つ小屋-バーバ・ヤガー

第10曲 キエフの大門

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

#### 第二部

P・チャイコフスキー(1840-1893)  
6つの小品op.19より「創作主題と変奏」へ長調No.6

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

F・ヴェルレ (1929-2010)  
ラグタイムメドレー「Golden Age」

●アンドレイ・タラヌハ(シロフォン)

●エリザヴェータ・クリュチェリョーヴァ (ピアノ)

P・サラサーテ (1844-1908) / N. バルダール (1979-)  
G・ビゼーの歌劇「カルメン」の主題による幻想曲op.25  
間奏曲-ハバネラ-セギディーリャ-ジプシーの歌

●レフ・ジュラフスキー (クラリネット)

G・アペルギス (1945-) / D・ハロン  
「Le Corps à Corps」(1978)

●アンドレイ・タラヌハ(パーカッション)

## サンクトペテルブルク音楽会館とは



2006年2月にクラシック音楽芸術の振興、伝統的演奏芸術の保護、ロシアの若手音楽家の教育・育成を目的にロシア連邦文化省の主導で開設。芸術監督はロシア人民芸術家で元国立サンクトペテルブルク音楽院学長(2003-2004)セルゲイ・ロルドーギン教授。「若手演奏家の育成には観客との真剣勝負、つまり観客と真摯に向き合うコンサートが必要不可欠」と考える同氏に賛同する篤志家も多く、「上級演奏クラス」プログラムの参加者には最上級のコンサートホールでの演奏、一流教授陣のマスタークラス受講、交響楽団との共演体験が無料で行われる。ロシア国内ではサンクトペ

テルブルクをはじめモスクワ、北カフカス、エカテリンブルグなど、国外ではヨーロッパ、アジア、アフリカ、南米アメリカなどで多数の演奏会が行われている。コロナ禍にあっては厳重な対策を講じ、2022-2023シーズンには「音楽ロシア代表」と題してロルドーギン教授自らも出演するガラコンサートを行っている。



## セルゲイ・ロルドーギン 芸術監督



ロシア人民芸術家・サンクトペテルブルク音楽会館芸術監督・チェリスト・指揮者  
国立サンクトペテルブルク音楽院学長(2003-4)  
1984年マリンスキー劇場交響楽団第一チェリスト・コンサートマスター  
2011年ロシアの音楽芸術および音楽家・教育者育成の功績で名誉勲章受賞